



議題1

令和8年度主な文化芸術振興事業について

千葉県文化振興課



施策の柱1 県民が文化芸術に親しむための基盤の整備・充実

身近な日常の中にある文化芸術にもスポットを当て、誰もが文化芸術の鑑賞や自己表現を行いやすくするための基盤を整備します。

施策の展開

- ① 誰もが文化芸術に触れ親しむ機会の提供、関心及び理解の促進
- ② 誰もが表現者として、生涯にわたり文化芸術を楽しむことのできる環境整備
- ③ こども・若者の文化芸術活動の充実
- ④ 文化芸術活動の担い手やそれを支える人材の育成・支援・活用
- ⑤ 文化施設等(文化会館、美術館・博物館等)の機能の充実・多面的な活用
- ⑥ 持続可能な文化芸術活動の推進

令和8年度主な事業

中央博物館特別展の開催(①) 27,078千円(R7 22,000千円)【文化振興課】

本県ならではの海の魅力に親しむことができる特別展を開催します。

【事業内容】

- ・令和8年度特別展「ちば恐竜博～驚異の捕食者たち～(仮称)」の開催
[開催時期]令和8年7月11日～令和8年9月27日の69日間(予定)
[展示構成]モササウルス、ゴルゴサウルス、ケラトサウルスの全身復元骨格 等
- ・令和9年度特別展「驚異の深海生物3(仮称)」の開催準備
[開催時期]令和9年7月中旬～令和9年9月下旬の58日間(予定)
[展示構成]深海の環境、房総半島周辺海域で見つかった深海生物、世界の深海生物 等

千葉交響楽団関連事業(①③④⑥) 105,516千円(R7 100,577千円)【文化振興課】

千葉交響楽団の運営に対し助成するとともに、児童・生徒や県民を対象にした公演等を支援します。
県内唯一のプロオーケストラとして、演奏活動等を通じて本県文化の発展に貢献できるよう、運営体制を強化します。

【事業内容】

- ・運営費補助
- ・自主演奏会支援補助
- ・学校における芸術鑑賞事業
- ・県民芸術劇場公演事業
- ・伝統芸能・洋楽ふれあい体験事業

施策の柱1 県民が文化芸術に親しむための基盤の整備・充実

施策の展開

- ① 誰もが文化芸術に触れ親しむ機会の提供、関心及び理解の促進
- ② 誰もが表現者として、生涯にわたり文化芸術を楽しむことのできる環境整備
- ③ こども・若者の文化芸術活動の充実
- ④ 文化芸術活動の担い手やそれを支える人材の育成・支援・活用
- ⑤ 文化施設等(文化会館、美術館・博物館等)の機能の充実・多面的な活用
- ⑥ 持続可能な文化芸術活動の推進

障害者芸術文化活動支援事業(①②) 13,500千円 (R7 13,500千円)【文化振興課】

障害者が芸術文化を享受し多様な文化活動を行うことができるよう、障害者芸術文化活動支援センターにおいて、相談支援、人材育成、ネットワークづくり等を行い、障害のある方の芸術文化活動を支援します。

【事業内容】 事業所等からの相談支援、人材育成、情報収集・発信、発表の機会の創出



人材育成講座(絵画表現のワークショップ)

千葉県少年少女オーケストラ育成事業(③) 50,149千円(R7 49,073千円)【文化振興課】

千葉県少年少女オーケストラの育成のための経費を助成します。

軽音ちば事業(③④) 5,709千円(R7 5,415千円)【文化振興課】

若者を中心に人気のある軽音楽について、近年、様々な音楽イベントが県内で開催されるようになり、県民が親しむ機会が身近になってきたことを踏まえ、こうした機会を活用し、本県の文化の一つとして振興を図ります。

【事業内容】

- ・「ROCK IN JAPAN FESTIVAL」関連事業
- ・高等学校軽音楽コンテスト



「ROAD TO ROCK IN JAPAN FES.CHIBA 2025」優勝者
(オープニングアクト出演者)本日未明

施策の柱1 県民が文化芸術に親しむための基盤の整備・充実

施策の展開

- ① 誰もが文化芸術に触れ親しむ機会の提供、関心及び理解の促進
- ② 誰もが表現者として、生涯にわたり文化芸術を楽しむことのできる環境整備
- ③ 子ども・若者の文化芸術活動の充実
- ④ 文化芸術活動の担い手やそれを支える人材の育成・支援・活用
- ⑤ 文化施設等(文化会館、美術館・博物館等)の機能の充実・多面的な活用
- ⑥ 持続可能な文化芸術活動の推進

アーティスト・フォローアップ事業(④⑥) 27,000千円(R7 28,000千円)【文化振興課】

新たな分野で本県の将来の芸術文化の担い手を育成するため、優れた文化芸術活動を行う才能豊かな若手アーティストのキャリア形成を支援します。

【対象者】39歳以下(令和9年3月末時点)で、県内に在住・在学・在勤、本県出身又は本県に活動拠点を有する方

【支援内容】資金支援に加えて人的支援(専門家によるサポート等)を実施

- ・1人あたり50万円(制作に係る資材費、機材費、会場使用料等)
- ・作品制作及びキャリア形成に関する助言 等



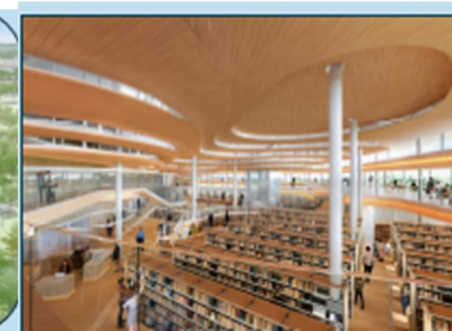
第2期支援アーティスト(5名)

新県立図書館等複合施設整備事業(⑤) 1,454,700千円(R7 33,540千円)【生涯学習課】

県立図書館と県文書館の複合施設を、知識や情報を発信する「知の拠点」として整備するため、建築工事等を実施します。



外観イメージ



内観イメージ

施策の柱2 文化芸術を通じた連携・協働

文化芸術を通じたネットワークの構築や他分野との連携を行うことで地域の活性化を目指します。

施策の展開

- ① 様々な関係者による文化芸術のネットワークの構築
- ② 観光等の様々な分野と連携した文化資源の活用と地域の活性化

令和8年度主な事業

アーティスト交換事業(①)【文化振興課】

令和6年に締結したドイツ・デュッセルドルフ市とのアーティスト交換に関する協定に基づき、千葉県にゆかりのあるアーティストをデュッセルドルフ市に2か月間派遣します。

国立歴史民俗博物館との連携事業(①) 5,500千円(R7 2,295千円)【文化振興課】

国立歴史民俗博物館と相互に連携し地域の活性化等を図るため、共同研究等を行うとともに、共通のパンフレット発行などの広報活動を実施します。

縄文貝塚発信プロジェクト事業【新規】(①②) 3,500千円【文化財課】

本県の縄文貝塚が持つ文化的価値を広く認識してもらうため、国指定史跡の縄文貝塚を有する各市等との実行委員会を設置し、縄文貝塚に関する情報交換や共同研究等を実施するほか、縄文貝塚の価値や魅力を効果的に情報発信するためのイベントを実施します。

千葉県落花生導入150周年事業(②) 20,000千円【生産振興課、販売輸出戦略課】

令和8年は落花生が千葉県に導入されてから150年目に当たることから、長い間親しまれてきた落花生の歴史を振り返り今後の発展につなげる記念イベントを開催するとともに、150周年を契機とした魅力発信や消費拡大につなげるためのプロモーション等を実施します。

150周年記念ロゴマーク
※制作協力:千葉県立袖ヶ浦高等学校書道部



施策の柱2 文化芸術を通じた連携・協働

施策の展開

- ① 様々な関係者による文化芸術のネットワークの構築
- ② 観光等の様々な分野と連携した文化資源の活用と地域の活性化

令和8年度主な事業

ちばの「海と夕陽」を活用した観光プロモーション事業【新規】 (②) 25,000千円 【観光政策課】

千葉ならではの「海と夕陽」の魅力を広く発信し、認知度向上を図るため、令和7年度に実施したフォトコンテストの入賞作品等を活用し、市町村・観光協会や観光事業者等と連携したプロモーションを実施します。



成田空港を拠点としたインバウンド誘致の推進【一部新規】(②) 40,300千円(R7 38,300千円) 【観光政策課】

成田空港を利用する外国人観光客に対して県内観光地の情報提供を行うため、空港会社等と連携して空港内に観光情報窓口を設置します。また、空港利用者の県内への周遊・滞在を促進するため、空港を発着地とする県内観光ツアーの造成に取り組むほか、新たに、空港周辺地域において手荷物預かりサービスの普及を図るための事業者向けセミナー等を実施します。

施策の柱3 多様な伝統文化の保存・継承・活用

県内各地で守られてきた伝統文化を地域で活用し、未来に継承していくための取組を推進します。

施策の展開

- ① ちばの多様な伝統文化を知る機会の提供
- ② 伝統文化の保存・継承
- ③ 文化財・文化的景観等の保存と活用
- ④ 伝統文化を担うこども・若者の育成

令和8年度主な事業

房総の郷土芸能 (①②) 【文化財課】

無形民俗文化財に対する県民の理解と認識を深め、将来への保存・継承活動の推進等を図るため、地域を代表する民俗芸能を集めて上演する「房総の郷土芸能」を開催します。

文化財保存整備助成事業(③) 79,000千円 (R7 92,000千円)【文化財課】

文化財の適正な保存管理とその活用を図るため、国・県指定文化財の保存整備・修理等の事業に対して助成します。

【補助対象】国指定文化財13件、県指定文化財11件 計24件

【補助率】 国指定文化財 国庫補助額を控除した額の1/2以内
県指定文化財 1/2以内

伝統芸能・洋楽ふれあい体験事業 (④) 【文化振興課】

県内の小・中学校の児童・生徒を対象に、伝統芸能・洋楽の演奏者等を派遣し、伝統芸能の一層の普及・振興、後継者の育成及び小・中学生の演奏力のレベルアップ等を図ります。



施策の柱4 ちばの強みを生かした文化芸術の創造・発信

ちばの強みを生かした「ちば文化」のブランド化を進めるとともに、文化芸術の新たな表現・発信・保存方法として発達してきたテクノロジーの導入や伝統文化等と国内外のコラボレーションなどによる新たな「ちば文化」を創造します。

施策の展開

- ①「ちば文化」のブランド化による認知度向上と県民の誇りの醸成
- ②新たな「ちば文化」の創造

令和8年度主な事業

「県民の日」事業(①) 49,000千円(R7 49,000千円)【文化振興課】

幅広い世代の県民が、「県民の日」を通してふるさと千葉の魅力を再発見できるよう、令和8年度は「ちばアクアラインマラソン」や「房総国際芸術祭 アート×ミックス2027」が開催される木更津市で中央行事を実施するとともに、県内各地で地域行事を開催します。

全国豊かな海づくり大会推進事業(①) 76,500千円(R7 13,000千円)【水産課、文化振興課】

令和9年秋に本県で開催する第46回全国豊かな海づくり大会に向けて、関係機関と連携し、大会1年前プレイベント等の開催を通じて全県的な機運醸成を図るなど、準備を進めます。

発酵を活用した千葉の魅力発信事業【一部新規】(①) 83,510千円(R7 136,103千円)【複数課】

房総半島の豊かな自然環境や、利根川・江戸川の水運の歴史などを背景として、今なお発展を続けている千葉県が多様な発酵文化・産業を活かし、本県の魅力を県内外に広く発信します。

令和8年度は、大阪・関西万博への出展による成果を県産品の販路拡大や県内誘客の促進に繋げられるよう、「発酵県ちば」の取組を進めます。

[事業内容]

1 発酵県ちばプロモーション事業【新規】(政策企画課)

本県の発酵グルメをPRするため、県内の飲食店等と連携してグルメフェスイベントを開催するとともに、県内外イベントへのブース出展を通じて「発酵県ちば」の魅力を広く発信するほか、発酵に関連する観光コンテンツの把握や掘り起こしなど、さらなる誘客促進に向けた調査を実施します。

2 料理を通じた県産農林水産物の魅力発信事業【一部新規】(販売輸出戦略課)

本県の発酵食品を代表する「醤油」と県産農林水産物を使った料理を通じて千葉県の食材のおいしさを広く発信するため、「ちばの醤油グルメフェア」等でのPRを行います。

3 期間限定アンテナショップにおける発酵食品のPR(観光政策課)

期間限定のアンテナショップを出店し、醤油、酒、チーズなどの発酵食品を含め、千葉県ならではの県産品の魅力を積極的に発信します。



黒アヒージョ

施策の柱4 ちばの強みを生かした文化芸術の創造・発信

施策の展開

- ①「ちば文化」のブランド化による認知度向上と県民の誇りの醸成
- ②新たな「ちば文化」の創造

芸術祭開催事業(②) 88,000千円(R7 103,000千円)【文化振興課】

千葉県誕生150周年記念事業で生まれた多様な主体や市町村の広域連携による取組を財産として引き継ぎ、本県ならではの文化芸術として発展させていくため、県と複数の市町村が広域で連携した芸術祭を県内2地域で開催します。

[開催概要]

開催時期: 令和9年3月から5月

会場: 市原市、木更津市及び大多喜町(房総国際芸術祭 アート×ミックス2027)

そら みず くう

成田市、印西市及び栄町(空・水・空芸術祭)

内容: 土地が持つ特色を生かしたアート作品の制作・展示等



房総国際芸術祭 アート×ミックス2027
ロゴマーク



©Osamu Nakamura

過去の芸術祭において制作されたアート作品

「里見プラントミュージアム」

作: 豊福亮+5名 2024内房総アートフェス
旧里見小学校(市原市)

「ちば文化」創造・継承事業(②) 20,000千円(R7 20,000千円)【文化振興課】

本県の文化の向上と地域の魅力発信、地域活性化を図るため、本県ならではの多様で豊かな自然環境などを取り入れた「ちば文化」を活用した事業の開催にかかる経費の一部について助成します。

[補助対象] 市町村・民間事業者

[補助率等] 事業費の2分の1(上限100万円)

[補助要件]

- ・千葉ならではの豊かな自然環境などを取り入れた芸術祭等の新たな文化活動(市町村事業)
- ・ちば文化資産を活用したお祭りや伝統芸能等(民間事業)
- ・SDGsにつながる取組等を取り入れることで、未来を見据えた持続可能な社会基盤づくりに資する活動として認められるもの(市町村事業・民間事業)